

《↓表面より》
でもよいのでしっかりと筋肉を使っ
てみてください。なお、過剰な運動で
低血糖には注意が必要です、極端
に血糖コントロールが悪い時には運動
は止めましょう。

多少の血糖異常では不調を感じない
ことが多いのですが、それでもジワリジ
ワリと小さな変化が起こり積み重な
って合併症は発症します。糖尿病はいか
に合併症を起こさないようにするか、
合併症が進行しないようにするかが重
要です。出来ることから始めて、可能

「薬剤管理指導業務」について 薬剤科 美濃部 勝哉

「薬剤管理指導業務」とは入院患者
様を対象に服薬指導を行ったり、薬に
よる副作用が出ていないかを調べたり
して、患者様それぞれに適切な薬物療
法の実施をサポートする業務です。

具体的には、まずマキノ病院に通院
しておられた入院患者様の場合は、通
院歴や投薬歴などをカルテで確認をし
ます。また、他院からの紹介患者様の
場合は、紹介状やお薬手帳などを参
考にします。もし、ここで持参された
お薬で院内にない場合は、同じ成分の
薬や同じ効果のある薬を主治医に調べ
て連絡します。そして実際に入院患者
様のお部屋に伺い、副作用歴、アレ
ルギー歴、市販のお薬の服薬、サプリ
メントの摂取、体質などを確認しま
す。また、入院されると新たに飲み薬の追
加や、注射薬が開始となる事が多く、
その薬に対して副作用が出ていないか
を確認もします。そして、その薬を含
め投与されている薬全般の薬効の説明
や注意すべき事など服薬に関する指
導を行います。また症状の変化など
により、追加・中止などの変更があ
った場合も、指導を行います。

特に、血を固まりにくくする薬（血
液凝固阻剤）や血糖値をコントロー

な限り精神的にも肉体的にも金銭的
にも臍臓にも負担の少ない治療にな
るようにしていきたいです。医学は進歩
していますが魔法の治療薬がいつ出来
るのかは分かりません。5年後、10年
後、20年後、未来の自分に対して自
ら責任をもち、自信をもてるよう続
けて頑張りましょう。

（治療方法に関しては主治医とよく相
談の上で決めてください。病態により
今回の話が当てはまらないことがあ
ります。）

ルする薬（糖尿病用薬や心臓ホルモ
ン剤）、心臓や脈に作用する薬（強心
剤や不整脈用剤）、治療の際に血中濃
度の微妙な調整が必要な薬（抗てんか
ん薬）など安全管理が必要な薬（ハイ
リスク薬）においては、些細な変化が
重要となってきます。で、服薬状況や副作
用が出ていないかなど
注意するポイントをお知らせし
ます。

また吸入薬の吸入方法やインスリン
などの自己注射の正しい方法などの特
別な手技が必要な場合は、その手順や
手技を解りやすいイラストやパンフレ
ットを使用して、確実にこなして
いただけるよう指導します。

以上のようにして、私たち薬剤師は
患者様から得た情報や行った指導の内
容、採血などの検査結果などを医師や
看護師などと共有することにより、患
者様を中心としたチーム医療の重要
な一端を担っていると自負しております。

今後も引き続き、この「薬剤管理指
導業務」を積極的により多くの入院患
者様に実施したいと思っておりますが、
もし、患者様やご家族の方などで、薬



効や用法・用量や副作用など気にな
る事がありましたら、ご遠慮なくお
問い合わせ下さい。最初にも述べま
したが、「患者様それぞれに適切な薬
物療法の実施をサポート」できるよ
う努めてまいります。

こんにちは 薬剤科スタッフです

当院の薬剤科は3名の薬剤師と2
名の事務員により構成され、日々安
全で効果的な薬剤提供につとめて
います。それでは、今回はマキノ病
院薬剤科の業務をご紹介します。だ
きます。

○調剤業務

医師の処方せんに基づき調剤を行
う業務です。主に入院患者様が対象
となり、医師から処方されたお薬が
患者様に正しく安全にお届けでき
よう、処方箋の内容について、用法
・用量・投与回数や薬剤同士の相互
作用など様々な確認作業を経て調剤
していただきます。飲み忘れや間違いが
ないように「内服薬一包化」を行って
います。また、安全に効率よく患者
様に注射薬が投薬されるように「注
射薬ラベル」を入力・印字していま

○医薬品情報管理業務

患者様や家族の方はもちろんのこと、
医師や看護師などの医療スタッ
フからのお薬に関する様々な質問
などに対して、迅速かつ的確に情報
提供する業務です。また薬剤管理指
導業務の一環として、入院患者様の
ベッドサイドでお薬の説明などの情
報提供をしています。最新の情報が
提供できる様に、日々情報収集につ
とめています。

○在庫管理業務

正しく安全にお薬が患者様に投薬
されるよう、院内の在庫を管理して
います。温度管理や使用期限などの
品質管理、気候や季節変動も考

適正な在庫数量を確保するための
発注管理、緊急時に備え必要な薬
品の備蓄在庫管理を行っています。
以上の三つの業務が薬剤科の主な
業務です。私たち薬剤師はマキノ
病院内の薬局に居ります。外来・入
院患者様またはその家族の方等
も、お薬に対するご質問などあり
ましたらお気軽にご相談ください。



滋賀県知事表彰 受賞のご報告

去る平成25年9月10日、当
院理事長 病院長で、高島市
医師会長でもあります 森田
豊が滋賀県救急医療功労者知
事表彰を拝受いたしました。
地域における長年の救急医
療に寄与したとして、高いご評
価をいただきましたこと
に、当院とい
たしまして
も、大変名
誉あること
と、職員一
同、喜んで
いるところ
です。これを
励みに今後
も、職員一
丸となって
地域の皆様
に安心して
いただける
医療機関
を目指して
、精進して
参りたい
と存じます
ので、ご指
導のほど、
よろしくお
願い申し上
げます。



小児予防接種の予定（10月・11月）

	混合ワクチン・麻疹風疹混合・BCG・日本脳炎・ポリオ ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん・水痘・おたふくかぜ・ロタ				
	受付・接種時間：13時～ 16時～16時30分				
10月	1日(火) 18日(金)	4日(金) 25日(金)	8日(火)	11日(金)	15日(火)
11月	1日(金)	8日(金)	15日(金)	22日(金)	29日(金)

健康教室のご案内

テーマ 『糖尿病』

「糖尿病と低血糖」

平成25年10月17日(木)
午後3時30分～

～当院では生活習慣病などを学
びたい方のために『健康教室』
を開催しています。～

場所：2階図書室

「糖尿病と歯周病」

平成25年11月21日(木)
午後3時30分～

どなたでも自由にご参加で
きます。(入場無料)

マキノ病院理念 マキノ病院は、患者様中心の医療と福祉を
実践し、患者様およびご家族の信頼と満足を得ることにより地域の
皆様に安心していただける環境の創造を目指します。